

15 教科指導充実部会 (高)		部会テーマ	資質・能力の育成を目指した学習評価の充実
内 容	生徒の学習状況や成果から育成を目指す資質・能力が身に付いているかを的確に捉え、教師の授業改善や生徒自身による学習改善につながるよう、観点別学習状況の評価に関する実践事例発表を通して、指導と評価の一体化の推進を図る機会とする。		
部会担当者	宮田 裕美 (総合教育センター)	指導助言者	人見 久城 (宇都宮大学大学院)

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

研究概要説明

14時50分～15時10分

総合教育センター研究調査部 宮田 裕美

実践発表① 国語科「『書くこと』における観点別学習状況の評価の工夫」

15時10分～15時29分

県立宇都宮南高等学校 大宮司貴志

「現代の国語」の「書くこと」において、統計資料を基に生徒自らが情報を収集し、自身の考えを形成する学習活動の指導を通し、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」からの観点別学習状況の評価を実践した取組を紹介する。

実践発表② 公民科「人間と社会の在り方を考える授業と評価」

15時29分～15時48分

県立宇都宮東高等学校 山本和香菜

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、社会や世界に向き合い関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために必要な資質・能力を効果的に育むための「公共」の授業を、実践に基づき考察する。

実践発表③ 数学科「指導と評価の一体化を目指した授業の実践」

15時48分～16時07分

県立小山高等学校 和久井 明

数学Iの単元「図形と計量」において、本校における単元の目標及び評価規準を作成し、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の観点別学習状況の評価を実践した取組を紹介する。

実践発表④ 理科「高校『生物』における指導と評価の工夫」

16時07分～16時26分

県立佐野高等学校 清水 紘治

生物の単元「遺伝子を扱う技術」の「パン酵母とGFPを利用した組換えDNA実験」において、実験前後の生徒の変容や実験の考察から観点別学習状況の評価を行い、生徒が質問や発言しやすい授業になるように工夫した取組を紹介する。

指導助言

16時26分～16時41分

宇都宮大学大学院教育学研究科 人見 久城